

AINO AND ALVAR AALTO Shared Visions

Innovations in Wood Bending Technology & Design of Furniture

アイノとアルヴァ 二人のアアルト 建築・デザイン・生活革命

木材曲げ加工の技術革新と家具デザイン



1 | 41 アームチェア バイミオ

名称	アイノとアルヴァ 二人のアアルト 建築・デザイン・生活革命 木材曲げ加工の技術革新と家具デザイン
会期	2020年3月28日(土)～6月7日(日)
会場	竹中大工道具館 1F ホール
開館時間	9:30～16:30 (入館は16:00まで)
休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)
入館料	一般500円、大高生300円、中学生以下無料、 65歳以上の方200円 ※常設展観覧料を含む
主催	ギャラリーエークウッド
共催	竹中大工道具館
特別協力	アアルト・ファミリーコレクション、アルヴァ・アアルト財団
協力	アルテック、フィンエアー、フィンエアーカーゴ、イッタラ
後援	フィンランド大使館、フィンランドセンター
企画	ギャラリーエークウッド
企画協力	S2株式会社
公式サイト	https://www.dougukan.jp/special_exhibition/aalto

開催趣旨

アイノ・マルシオ（後のアイノ・アアルト 1894～1949）が、まだ無名の建築家アルヴァ・アアルト（1898～1976）の事務所を訪ねたのは1924年のことでした。この時から、アイノとアルヴァのパートナー関係が始まります。彼女が関わったことで、アルヴァの建築は使いやすく心地よいという、「暮らしを大切にする視線」が加わり、空間に柔らかさや優しさが生まれたと言われていました。このことは、彼が世界的建築家の道へと歩む上で極めて重要なことであつたといっても過言ではありません。モダニズムへと向かう流れのなかでアアルト建築が、ヒューマニズムと自然主義という文脈を有していたことの背景には、アイノの存在が大きかったのは確かでしょう。二人の作品は1920年代後半になると国際的に起こったモダニズムデザインの潮流の影響を受けます。モダニズムのシンプルで実用的、コストの合理性を考えた量産化という考え方は、二人の考えとも合致しました。彼らは、フィンランドの環境特性に基づき、自然のモチーフを取り入れたデザインでモダニズムに対する独自の回答を探究していくことになります。そして、「パイミオサナトリウム」（1933）、「ヴィープリの図書館」（1935）などコンペで実現した作品は、二人を一躍世界の建築家の舞台へと押し上げ、これらの建築のためにデザインされた家具は、後のアルテック設立の道筋をつけることになります。二人の役割については、建築をアルヴァ、インテリアや家具を主にアイノが担当したと言われていますが、重要なことは、役割を切り分けるのではなく、生活革命ともいえるビジョンを共有したという事実です。二人は互いの才能を認めあい、影響しあい、補完しあいながら対等のパートナーとして作品をつくり続けたのだといえましょう。

本会場では、その中でもアアルトの曲げ木の技術に焦点を当てて紹介します。世界中で愛されるアアルトの椅子。無垢材をL字型に曲げる「L-レッグ」と、積層合板による「ラメラ曲げ木」の開発について、成形から商品化までの道りを辿ります。そして、このアアルト家具の販売と輸出管理だけでなく、展示会や啓蒙活動によってモダニズム文化を促進することを目的として設立されたアルテックの歩みを紹介します。

※本展と現在ギャラリーエークウッドで開催中の展覧会は、世田谷美術館・兵庫県立美術館にて2021年に開催予定の「アイノとアルヴァ二人のアアルト」展プレ企画です。

展示の見どころ

展示品はすべてアアルト・ファミリーコレクション、アルヴァ・アアルト財団所蔵

アアルトを一躍国際的に有名にした建築「パイミオサナトリウム」のためにデザインされた椅子「41 アームチェアパイミオ」や「ヴィープリの図書館」の子ども椅子などを紹介します。アアルト夫妻は身体に触れる部分に温かみのある木材を使うため、職人と共に、繰り返し曲げ木の実験を繰り返してきました。貴重なオリジナル家具とスケッチをもとに、その製作工程を解説しながらアアルト椅子の魅力を伝えます。



2 | 41 アームチェアパイミオのスケッチ / アルヴァ・アアルト / 1932

主な
展
示
品

展示品総数は 30 点



3 | 41 アームチェア パイミオに座るアイノ、
多重露光写真 / 1930' s



4 | スツール 60/ 撮影 : Martti Kapanen, 1980' s



5 | スツール 60 スtockホルムの家具展 /
スウェーデン / 撮影 : Kolmio, 1947



6 | ウッドレリーフ / 1934



7 | オット・コルホネンの家具制作工場 /
撮影 : Mauno Mannelin, 1936



8 | アルテック店舗 / 1939

画像：所蔵はすべて AAF (Alvar Aalto Foundation)

関連イベント

※イベントの日時・内容は変更になることがあります。
最新の情報は「木材曲げ加工の技術革新と家具デザイン」展公式ウェブサイトにてご確認ください。

ギャラリートーク

ギャラリートーク

日時	2020年3月28日(土) 11:00～、14:00～
場所	竹中大工道具館 1F ホール
講師	ヘイッキ・アアルト - アラネン (アルヴァ&アイノ・アアルトエステート代表)
定員	当日先着順 参加者多数の場合は入場制限を行うことがあります。
参加費	無料 (別途入館料が必要)

ワークショップ

積層曲げ木を学ぶ (全2回)

日時	①2020年4月16日(木)・25日(土) 10:00～15:00 ②2020年4月17日(金)・25日(土) 10:00～15:00
場所	竹中大工道具館地下2F 木工室
講師	永野智士 (株式会社永野製作所)
定員	各回とも大人10名 ※必ず全2回参加できる方 (事前申込制、応募者多数の場合は抽選)
参加費	18,000円 (全2回、材料費・入館料込み)
申込締切	3月25日(水) 必着



セミナー

[99] アアルト家具のデザインとアルテック

日時	2020年5月16日(土) 13:30～15:00 (13:00開場)
場所	神戸芸術センター会議室 (神戸市中央区熊内橋通7-1-13)
講師	ティモ・リエッコ (アルヴァ・アアルト財団/アルヴァ・アアルト美術館学芸員)
定員	80名 (事前申込制、応募者多数の場合は抽選)
参加費	無料 (竹中大工道具館入館の場合、別途入館料が必要)
申込締切	4月24日(金) 必着

関連イベント申し込み方法

ウェブサイトまたは往復はがきに下記事項をご記入の上お申し込みください。

ウェブサイト

公式サイト (https://www.dougukan.jp/special_exhibition/aalto) 内よりお申し込みください。

はがき

往信用裏面 ①イベント名 (ご希望日時も) ②参加者氏名 (フリガナ)
③郵便番号・住所 ④電話番号 ⑤年齢 ⑥利き手 (WSのみ)

返信用表面 宛先に申込者の郵便番号、住所、氏名をご記入ください。

裏面は未記入のこと。

〔申込み先〕 〒651-0056 神戸市中央区熊内町7-5-1 竹中大工道具館イベント係

※ハガキ1通につき1名様までお申し込みいただけます。

※参加可否の詳細は締切日以降10日程度でご連絡いたします。

※ご記入いただいた情報は厳重に管理し、イベント以外の目的には使用いたしません。

当館のご案内



日本で唯一の大工道具の博物館「竹中大工道具館」は、大工道具を収集・保存し、研究や展示を通じて後世に伝えていくことを目的に設立されました。

常設展は7つのコーナーに分かれており、唐招提寺金堂組物の実物大模型、五感に響くハンズオン展示などを通して大工道具の魅力をお伝えします。

また博物館そのものが「匠の技の数々を肌で感じてもらえる場」となっており、建物の各所には大工や左官、瓦師などによる伝統の職人技をちりばめました。

シンボリックで自己主張の強い建築ではなく、人と自然をやわらかくつなぐ存在としての「和」の建築を楽しんでいただければ幸いです。

アクセス



山陽新幹線「新神戸駅」中央改札口より徒歩約3分

市営地下鉄「新神戸駅」北出口2より徒歩約3分

シティ・ループ「12 新神戸駅前(2F)」下車徒歩約3分

神戸市バス2系統・18系統「熊内6丁目」下車徒歩約2分

広報用画像

- ・画像データ1～8 (JPEG) をご提供いたします。メールにてお申込みください。画像データをメールにて送信いたします。
- ・画像をご使用の際は必ずご案内のクレジットをご表記いただき、申請の目的以外にご使用なさらないでください。
- ・掲載記事・番組内容について情報確認のためにゲラ刷り、原稿の段階で下記事務局までFAX送信ください。
- ・お手数ですが、掲載紙・誌、または録画媒体等を下記広報事務局あてに1部ご寄贈願います。

お問い合わせ

「木材曲げ加工の技術革新と家具デザイン」展広報事務局 (竹中大工道具館内)

〒651-0056 神戸市中央区熊内町7-5-1

TEL：078-242-0216 FAX：078-241-4713

E-mail：aalto@dougukan.jp

- ・読者プレゼントとして本展図録5部 (4月中旬発行予定) または当館招待券ペア (2枚) 5組を提供することができます。
- ・その他、撮影などの取材をご希望される場合は別途事務局までご連絡ください。

プレス内覧会のご案内

「アイノとアルヴァ 二人のアアルト 建築・デザイン・生活革命—木材曲げ加工の技術革新と家具デザイン」展開催に先立ち、下記の通りプレス内覧会を開催いたします。ご多忙中とは存じますが是非ご観覧・ご取材くださいますようお願い申し上げます。

記

竹中大工道具館企画展

「アイノとアルヴァ 二人のアアルト 建築・デザイン・生活革命—木材曲げ加工の技術革新と家具デザイン」展 プレス内覧会

日時：2020年3月27日 (金) 13：30～15：30 (受付13：00より)

会場：竹中大工道具館 (〒651-0056 神戸市中央区熊内町7-5-1)

*アアルトの孫であり、アアルト・ファミリー・コレクション代表のヘイッキ・アラネン氏が来館されます。(英語のみですが、出来る限りお手伝いいたします)

※ご出席いただけます場合は、別紙を FAX またはメールにて、3月20日 (金・祝) までにご返信くださいますようお願いいたします。

本件に関するお問い合わせ先

「木材曲げ加工の技術革新と家具デザイン」展広報事務局

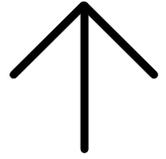
TEL：078-242-0216 FAX：078-241-4713 E-mail：aalto@dougukan.jp

アイノとアルヴァ 二人のアアルト
建築・デザイン・生活革命
木材曲げ加工の技術革新と
家具デザイン

プレス内覧会出席申込書

FAX 送信番号 078-241-4713

竹中大工道具館 広報事務局行



プレス内覧会

ファックス返信表

日 時：2020年3月27日（金）13：30～15：30（受付13：00より）

会 場：竹中大工道具館（〒651-0056 神戸市中央区熊内町7-5-1）

TEL：078-242-0216 E-mail：aalto@dougukan.jp <http://dougukan.jp>

プレス内覧会に出席します。

貴社名

ご所属（媒体名）

ご担当者名

（計 名様）

ご住所 〒

TEL

FAX

E-mail

○アクセス

山陽新幹線「新神戸駅」中央改札口より徒歩約3分

市営地下鉄「新神戸駅」北出口2より徒歩約3分



*恐れ入りますが、3月20日（金・祝）までにご連絡くださいますようお願い申し上げます。

*お送りいただいた個人情報は、広報事務局が適正に管理し、本展の広報のみに使用いたします。